学校便り　校訓《 かしこく　やさしく　すこやかに 》

いで湯

http://www.edu.satsumasendai.jp/ichihino-e/

第４号　令和5年7月18日発行
薩摩川内市立市比野小学校
薩摩川内市樋脇町市比野２８０５番地
TEL　38−0014

教育目標　「ふるさとを愛し，確かな学力，豊かな心を持ち，主体的に行動できる子供の育成」

３つの校歌から

校長　長﨑　克則

昨年の夏，私は３つの校歌について，歌詞の中にある土地を尋ねたり，地域の方の話にお話しを伺ったりするフィールドワークに出かけました。３つの校歌というのは，市比野小学校，野下小学校，藤本小学校の校歌です。現在は市比野小学校の校区として，一つの校区となっていますが，それぞれの校歌に込められた地域の皆様の願いや歴史なども分かってくるのではないかと考えたからです。併せて，樋脇郷土館や学校にある資料も参考にさせていただきました。

市比野小学校

市比野小学校の歴史は，明治９年９月に小野小学校として始まりました。
明治２２年には校舎を新築し，諏訪簡易小学校，明治２５年には諏訪尋常小学校となりました。大正１０年４月に市比野尋常高等小学校と改名しました。
現在の場所に学校ができたのは，昭和１５年のことです。

校歌には，豊かに広がる市比野の田園風景や，その郷土を拓いてきた先人の努力を受け継ごうとする気概が込められています。市比野の特徴として，三番の歌詞に温泉のことが書かれています。【大地をさきて　沸くいで湯　尽きせぬ力　示せるを】という歌詞には，温泉が蕩々と湧き出す様子を豊かな生命力の象徴としてとらえている素敵な歌詞です。

校歌

作詞：西田　実
作曲：山本　浩良

山は緑に　水清く　田は広し
黄金波打つ　豊けき里や　市比野に
学ぶ我らぞ　幸多き

勇志立てて　この里を　拓きたまいし　御親なる
猛き心は　紅の　血潮とともに　受け継ぎぬ

大地をさきて　沸くいで湯　尽きせぬ力　示せるを
われらも人ぞ　いざさらば　奮いて立たん　諸共に

野下小学校

明治２３年に萩木場地区と牛鼻地区の人々が協力して，学校を建てたのが野下小学校のはじまりです。一旦は廃校になりましたが地域の方の熱心な働きかけで，諏訪尋常小学校（市比野校）の分校として再開しました。明治３４年には野下尋常小学校として独立校となりました。校歌に出てくる阿母峠の街道は，明治３２年に串木野街道として開通し，樋脇と串木野を結ぶ交通の要所として，馬車や荷車が自由に往来できるようになりました。

校歌には【生活高まる　この郷土】とか【学びの道に　いそしめば　我らの前途に幸多く　いかなる業も　なしとげん】という歌詞が綴られています。野下校区は，串木野街道の開通により，農産物，木炭の生産が盛んになり，人々の生活も豊かになってきたそうです。そのころの，校区の婦人会，青年団が夜学舎として読書，勉学に励むようになって，地域が大変活気づいたという歴史と重なってきます。

校歌

作詞：矢箆野　義直
作曲：井上　了

朝日かがやき　夕日照る
阿母の峠の　眺めには
はるか東に　高千穂や
西につらなる　冠岳

景色すぐれる　この郷土
文化の花咲く　野下校

うぐいす谷間に　鳴き渡り
山幸　野幸　ゆたけくて
人の心の　美わしく

生活高まる　この郷土
心をみがき　身をきたえ
楽しき集い　野下校

月日と共に　たゆみなく
進み行く世の　恵にて
学びの道に　いそしめば

我等の前途に　幸多く
いかなる業も　なしとげん
希望にもゆる　野下校

藤本小学校

明治１２年に地域の人々が協力して小さな小屋を建て，子供を集めて教育を始めたのが藤本小学校のスタートです。その当時，先生は小野小学校（今の市比野小学校）から３日から１週間交代で授業をしていました。野下小と同じく一旦は廃校になりましたが地域の方の熱心な働きかけで，明治２３年に学校は再開されることになりました。

明治３３年，藤本尋常小学校となり，小野小学校から独立しました。【飛沫く滝つ瀬　踊る虹　緑と綾を織るところ】と歌詞にあるように，校区には藤本の滝を始めとして，風光明媚な景観が多く存在しています。

校歌

作詞：池上　喜一
作曲：毛塚　健二

あおぐ　八重岳　青い峰
雲おおらかに　呼ぶ理想
ともに希望の　眉あげて
薫る歴史の　学びやに
真理を究め　ひたすらに
学ぶわれらの　藤本校

飛沫く滝つ瀬　踊る虹
緑と綾を織るところ
ともに自立の　誓いもて
師友相和す　学園に
心を磨き　身をきたえ
伸びるわれらの　藤本校

水上清く　山峡を
貫く水が　訓す道
ともに正義の　魂つぎて
父祖の築いた　この郷土に
文化の光　めざしつつ
進む我らの　藤本校

今回のフィールドワークを通して，【それぞれの地域にある学校は，地域の方々の心の拠り所として大切にされてきたものである。】と改めて実感できました。今回は３つの学校の校歌をテーマにフィールドワークを行いましたが，それぞれの学校の地理的・歴史的環境で独自の気風や文化が大切に育まれてきたことに大変感銘を受けました。また，それぞれの校歌の共通点として，子供たちの健やかな成長を願うこと，郷土を誇りに思う気持ちも込められていることが挙げられます。まさに，校歌の背景に子の幸福を願う親心が浮かび上がってくるようでした。

これからも，各校区を巡り，校区の方々との交流を深めながら，学校や教育にむけた，地域の皆様の願いに想いを巡らせたいと考えています。そして，３つの校区で灯し続けられてきた教育の灯を今の市比野小学校の子供たちに繋いでいく大切な使命を果たすために，これからも努力したいと考えています。

６月末から７月にかけても、中学生の職場体験、水泳の授業参観・学級 PTA、１・２年生の校外学習等、いろいろな行事がありました。７月２１日から長い夏休みが始まりますが、安全面・健康面に気をつけて、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。

〔4年甑アイランドウォッチング〕

〔6年福祉体験〕

〔5年かごしま国体応援のぼり旗作成〕

8月の行事予定

7日(月)読み聞かせ「おひさま」
10:00～12:00(市比野小体育館)
20日(日)PTA 半日作業(長子が1･3･5年)
21日(月)出校日
PTA 総務委員会･理事会

９ 月の行事予定

1 日(金)始業式〔給食あり〕
4 日(月)駆け込み訓練
9 日(土)土曜授業
13 日(水)家庭教育学級
授業参観･学級 PTA
27 日(水)運動会予行練習
28 日(木)運動会準備
＊家庭学習4090強調週間
9 月 4 日～9 月 10 日
*10 月 1 日(日)運動会